

2026.06.17 日本福祉大学 宮國先生による特別講義を実施しました

大府東高校は、DXハイスクール採択校として、デジタル技術による教育の質向上を推進しています。本日、日本福祉大学より宮國先生をお招きし、2年生全員を対象とした特別講義を実施しました。

講義のテーマは「データとストーリーの関係」です。前半ではデータの見方や読み取り方を、身近な話題を交えて分かりやすく解説していただき、後半では福祉や健康分野の具体的な事例から、データサイエンスの活用方法をより専門的に学びました。講義を通して繰り返し伝えられたのは、「データの裏側にあるストーリーを理解することが大切である」という点です。数値やグラフだけでなく、その背景にある人々の暮らしや状況に目を向けることで、データをより深く理解できることを学びました。

生徒からは、「データだけでは伝わらないことも、ストーリーと組み合わせることで伝わりやすくなると学びました」「今まではデータを出すための計算がメインだった自分にとって、背景にあるストーリーという視点は新鮮でした」「ペットやアニメなど身近な例を使い、興味のあることから一緒に考えられて良い時間でした」といった感想が寄せられました。

DXは情報や数学のイメージが強いかもしれませんが、福祉や健康など幅広い分野でデータサイエンスが活用されていることを知ってもらうことも、今回の目的の一つです。生徒たちにとって、データを活用する意義と、その先にある「人」を意識する大切さを学ぶ、貴重な機会となりました。

